

令和4年3月11日

## 登録有形文化財（建造物）の登録について（資料追加）

本日、情報提供しました「有形登録文化財（建造物）の登録について」の補足資料を送付いたします。

〔問い合わせ〕  
教育部文化財文化振興室  
室長 日野裕子  
TEL：0220-21-5411  
（登米市歴史博物館内）

## 今回登録される建造物の概要

### <旧櫻井醸造（ヤマカノ醸造） 3件>

櫻井醸造は、明治10年以降創業の醸造蔵で、戦後に敷地及び建物の所有が合資会社鈴彦商店（現ヤマカノ醸造）に移りました。寺池金谷の交差点に所在する明治後期の建物群は、それぞれ街路景観の一角を成すのみならず、いずれも時代特性を有する近代和風建築であり、当地の商家建築及び土蔵の構造・意匠の進化を知ることができます。

ヤマカノ醸造では、令和3年の商蔵（寺池九日町）など6件に続き、このたび3件の建造物が登録されることとなります。

名称	建築年代
きゅうさくらいじょうぞう 旧櫻井醸造（ヤマカノ醸造）事務所	明治42年／昭和前期改修
特徴	
登米城下町南辺の角地に北面する町家。木造二階建切妻造 <sup>きりづまづくり</sup> の建物で、梁を重ねた束立 <sup>たしげたづくり</sup> の小屋組、軒の出桁造 <sup>だしげたづくり</sup> を見せて、地域の歴史的景観を形成する。	
	
【写真：登米市教育委員会提供】	

名称	建築年代
<small>きゅうさくらいじょうぞう</small> 旧櫻井醸造（ヤマカノ醸造） <small>じょうぞう</small> 南蔵 <small>みなみぐら</small>	明治45年
特徴	
<p>事務所から通りを挟んで西に所在する醤油醸造蔵。土蔵造平屋建，屋根は切妻造鉄板葺。  <small>はちまき</small>            太い鉢巻と勾配屋根が特徴的で，小屋組は洋小屋を模した構造とする。</p>	
	
【写真：登米市教育委員会提供】	

名称	建築年代
<small>きゅうさくらいじょうぞう</small> 旧櫻井醸造（ヤマカノ醸造） <small>じょうぞう</small> 醸造蔵 <small>じょうぞうぐら</small>	明治後期／昭和前期改修
特徴	
<p>事務所から通りを挟んで北西に所在する醤油醸造蔵。土蔵造平屋建，屋根は切妻造鉄板葺。腰屋根と窓で通気性を確保した蔵で，<small>なまごかべ</small>            海鼠壁で意匠を凝らす。</p>	
	
【写真：登米市教育委員会提供】	